

**NEW** ナノ粒子生産 循環型 小型機

# MAX ナノ・ゲッター<sup>®</sup> HFM06

## 湿式 マイルド分散<sup>®</sup>

### 小型機 誕生

- 循環型で必要サンプル量 3.0L
- スクリーンレスで使用可能ビーズ径  $\phi 0.03 \sim 0.5 \text{mm}$
- 生産機へのスケールアップが容易

### マイルド分散<sup>®</sup>のメリット

粒子の特性維持

再凝集抑制

分散剤量を削減



濃度…全て同様 1次粒子径=30ナノ  
※微細処理1年後に撮影



### 仕様

粉碎室容量 (L)	0.61	重量 (kg)	700
アジテータ用電動機 (kW)	3.7	使用可能ビーズ (mm)	$\phi 0.03 \sim 0.5$
セパレータ用電動機 (kW)	0.75	ビーズ分離機構	別駆動 遠心分離セパレータ
寸法 (W×D×最大全高H) (mm)	1300×1050×1600	接液部材質	セラミックス、SUS、耐摩耗鋼、樹脂

見えないことで、未来を拓く

アシザワ・ファインテック株式会社

# ■ アシザワのビーズミルとは？

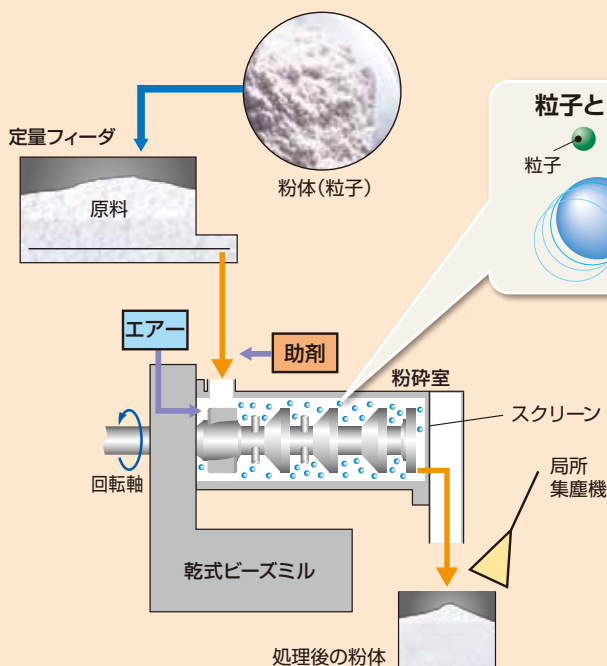
ビーズミルとは、対象物（粒子）をミクロンやナノサイズまで細かくする微粉碎・分散機です。粉碎室内のビーズ（媒体）に回転軸で運動を与え、ビーズ間の衝突やせん断等により、対象物を微細化します。粉碎室出口には、ビーズと対象物を分離するスクリーン等の機構があり、ビーズは粉碎室に留まり、対象物は連続的に処理されます。

当社では、液体中で粉碎・分散する湿式ビーズミルと、空気中で粉碎する乾式ビーズミルをご用意しております。お客様のご要望に沿った最適機種をご提案させていただきます。

## 乾式ビーズミル

対象物を空気中や不活性ガス中で微細化する方式です。比較的大きな径のビーズを使用するため、粗大粒子を容易に粉碎することができます。

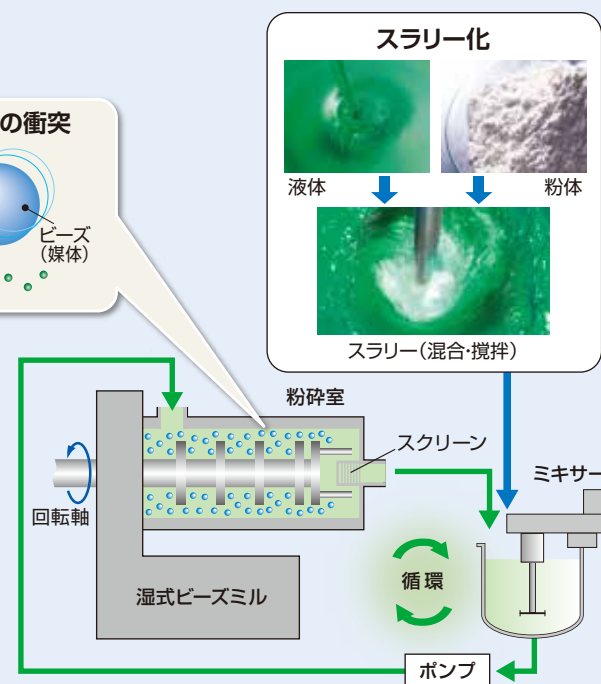
乾式の運転方式には連続式とバッチ式がありますが、アシザワでは対象物を大量に処理できる連続運転方式（パス運転）を採用しています。



## 湿式ビーズミル

対象物を液体中で微細化する方式です。微小ビーズを使用し、高速で攪拌するため、ナノメートルサイズまで微粒子化することができます。

湿式の運転方式には循環運転、パス運転、バッチ式があり、目的に合った運転方式を採用します。



パス運転

循環運転

粗粉碎		微粉碎		分散	
	ミクロン		シングルミクロン		ハードな凝集体
	ナノサイズ		ナノサイズ		ナノサイズ
連続式 乾式ビーズミル	<b>ドライスター<sup>®</sup></b>	大流量循環運転専用 スタンダードミル	スターミル <sup>®</sup> <b>LMZ</b>	ナノ粒子向け 分散機	<b>ナノ・ゲッター<sup>®</sup></b>
分級機内蔵型 乾式ビーズミル	<b>シグマドライ</b>	大流量循環運転専用 微小ビーズ対応ミル	スターミル <sup>®</sup> <b>ZRS</b>	ナノ粒子大量生産用 分散機	<b>MAXナノ・ゲッター<sup>®</sup></b>

見えないことで、未来を拓く

## アシザワ・ファインテック株式会社

本社・工場・実験室

〒275-8572 千葉県習志野市茜浜1-4-2

TEL 047-453-8111

FAX 047-453-8378

大阪支店

〒564-0082 大阪府吹田市片山町4-15-13

TEL 06-6389-7700

FAX 06-6389-7710

<https://www.ashizawa.com>

E-mail [sal@ashizawa.com](mailto:sal@ashizawa.com)